

科目名	評価法Ⅱ(授業分析)
授業の目標・ねらい	よりよい授業を行うためには、事前に十分な準備をするだけでなく、終了後に授業を振り返って分析し、適切に評価した上で、その結果を次の授業に生かしていくことが非常に大切です。また、教師自身についても、日本語教師としての成長を続けるためには、様々な観点から自己点検を定期的に行うことが必要です。この授業では、そうした方法について具体的に学んでいきます。
授業内容・授業方法	【授業第1回】「授業観察」 ①授業観察の方法 ②注意点 ③実習 【授業第2回】「授業改善」 ①授業改善の理論 ②実習
予習・復習	「いい授業」、「いい日本語教師」とはどのようなものか、考えてきてください。
使用テキスト	プリントを配布します。
参考書等	授業内で適宜紹介します。
講師	平山紫帆
所属	拓殖大学外国語学部
研究分野	日本語教育、談話分析
講師紹介	日本語母語話者が非母語話者と会話をする際に、どのように話し方を調整するかについて研究しています。